

## 子どもの定期予防接種一覧表（令和3年11月現在）

ワクチン名	予防できる感染症	接種時期	接種回数	
Hib(ヒブ)	Hib(ヒブ)感染症(細菌性髄膜炎、喉頭蓋炎等)	生後2ヵ月～5歳の誕生日前日まで	4回 (初回3回、追加1回)	
小児用肺炎球菌	小児の肺炎球菌感染症(細菌性髄膜炎、敗血症、肺炎等)	生後2ヵ月～5歳の誕生日前日まで	4回 (初回3回、追加1回)	
B型肝炎	B型肝炎	生後2ヵ月～1歳の誕生日前日まで	3回	
四種混合	ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ	生後3ヵ月から7歳半に至るまで	4回 (初回3回、追加1回)	
二種混合	ジフテリア、破傷風	11歳以上13歳未満	1回	
BCG	結核	生後5ヵ月に達した時から生後8ヵ月に達するまで	1回	
MR(麻しん風しん混合)	麻しん、風しん	第1期	1歳から2歳に至るまで	1回
		第2期	小学校就学前の1年間	1回
水痘(みずぼうそう)	水痘(みずぼうそう)	1歳から3歳に至るまで	2回	
日本脳炎 ※①	日本脳炎	第1期	生後6ヵ月から7歳半に至るまで	3回 (初回2回、追加1回)
		第2期	9歳以上13歳未満	1回
ロタウイルス	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	ロタリックス(1価)	生後6週から生後24週に至るまで	2回
		ロタテック(5価)	生後6週から生後32週に至るまで	3回
HPV (ヒトパピローマウイルス)	子宮頸がん	13歳となる日の属する年度の初日から16歳となる日の属する年度の末日までの間（標準的な接種期間としては、13歳となる日の属する年度の初日から当該年度の末日までの間	3回 (女性のみ)	

### ※①日本脳炎に係る特例について

- ・平成7年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方については、20歳未満であれば、接種していない回数分を定期接種として実施することができます。
- ・平成19年4月2日から平成21年10月1日までに生まれた方で、9歳以上13歳未満の方については、定期接種として実施することができます。